

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.27	-0.12
JPY/THB	0.2067	0.0004
USD/JPY	156.05	-0.84
EUR/THB	37.33	0.02
EUR/USD	1.1570	0.0049
USD/CNH	7.082	-0.024
SGD/THB	24.79	-0.02
AUD/THB	20.87	-0.06
USD/INR	89.22	-0.02
USD Index	99.66	-0.48

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.360	-0.016
10Y (THB)	1.656	-0.016
5Y (USD)	3.564	-0.028
10Y (USD)	3.996	-0.029

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,140.0	45.8
WTI (Oil)	57.95	-0.89
Copper	10,818.0	45.0

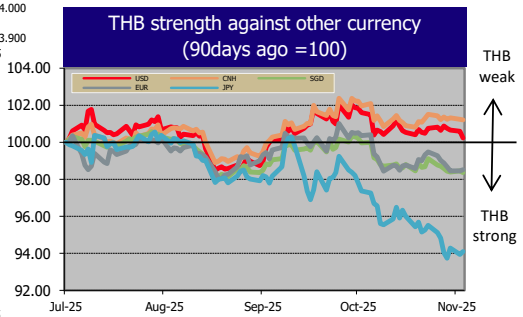
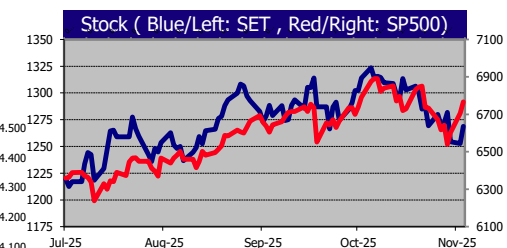
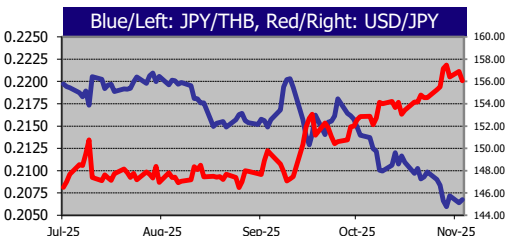
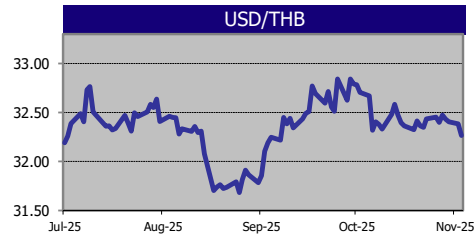
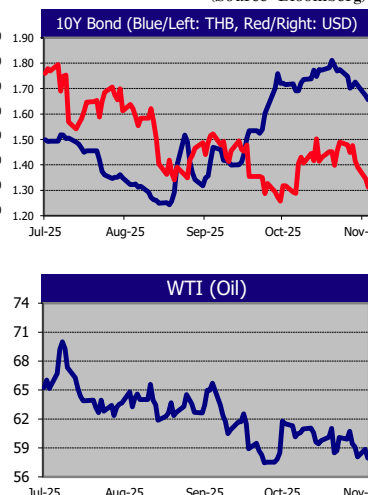
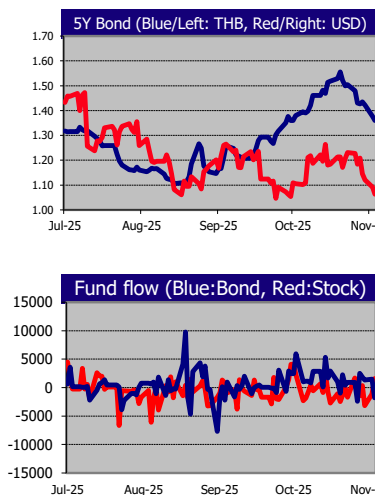
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,268.78	16.05
NIKKEI (JP)	48,659.52	33.64
DOW (US)	47,112.45	664.18
S&P500 (US)	6,765.88	60.76
SHCOMP (CN)	3,870.02	33.26
DAX(GER)	23,464.63	225.45

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,566	2700.3
Bond net flow	(1,804)	-3267.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。32パーツ半ばの水準で取引を開始すると、足もと、複数のFedメンバーから次回FOMC(12月9日 - 10日)での利下げ示唆が確認されていることもあり、上値重く推移。バンコク時間午前中、タイ10月貿易収支(通関ベース)にて'市場予想対比赤字額が大きいことが確認された場面ではドルパーツは反発するも、影響は限定的なものに留まり、直ぐに下落に転じた。海外時間に入っても上値の重さは継続。米9月小売売上高、米11月コンファレンスボード消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことや、低水準での推移となった米金利を背景に32パーツ台前半まで下値を拡大し、そのまま32.27レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。156円台後半の水準で取引を開始すると、城内経済相による円安牽制発言等もあってか上値の重い推移に。海外時間に入ると、軟調な米経済指標を受けて下落幅を拡大させ、一時156円を割り込み、155円台後半を付けた。ただ、終盤にかけては小幅に反発。156円台前半まで戻し、結局156.05レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

米政府閉鎖により遅延していた9月米国雇用統計が先週発表された後、今週は米国の感謝祭や月末を控え相場が読みにくい状況となっております。来月には今年最後のFOMCが予定されていますが、11/20に発表された10月FOMC議事要旨によると「多くの参加者は、年内は目標レンジを据え置くことが適切となる可能性が高いと示唆した」一方、「複数の参加者は、12月に目標レンジをさらに引き下げることが適切となる可能性がある」とされ、意見が分かれています。しかしながら、9月米雇用統計での失業率上昇や最近の株式市場の軟調により、足もとではFRB高官からハト派な発言が目立ちます。一方、タイ政府は11/24の経済政策委員会で、データセンター、クリーンエネルギー、電気自動車分野を中心とした総額4,800億バーツ超の80件の大規模投資プロジェクトの実行加速支援策を承認しました。エクニティ財務相はこれらの措置について「タイ経済の迅速な活性化と将来の成長基盤の確立に役立つ」とコメントしており、これにより低迷する投資を促進し、弱い需要や公共支出の遅れに対応することを目指すとしています。今月のパーツ相場は材料不足の中で32ドル半ばの狭いレンジで推移しています。今後は年末に向けたドルの動向や、タイ経済浮揚策の効果、来月のBOTによる金融政策決定に注目が集まります。(福島)